

令和８年度

発表者、見学者あわせて
約1500名が参加！

～公立高校の「探究」が集結する～

京都探究エキスポ2026

約200本の
ポスター発表！

中学１年国語科教科書掲載
『「言葉」をもつ鳥、
シジュウカラ』の著者

2026
12/19（土）
10:30～16:00

講演会講師　東京大学　先端科学技術研究センター　准教授
東京大学　卓越研究員

鈴木（すずき）俊貴（としたか）　先生

［プロフィール］

動物言語学者。
文部科学大臣表彰若手科学者賞、英・動物行動研究協会国際賞、Public of The Year 2025など受賞多数。
シジュウカラに言語能力を発見し、動物たちの言語を解き明かす新しい学問「動物言語学」を創設。
著書『僕には鳥の言葉がわかる』（小学館）は「書店員が選ぶノンフィクション大賞2025」などを受賞し、発行部数27万部超。共著に『動物たちは何をしゃべっているのか？』（集英社）

会場　国立京都国際会館
地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分
京都市バス・京都バス「国際会館駅前」から徒歩5分

参加費　無料

見学募集中!!【要申込】

申込方法　12月11日（金）までに、
二次元コードよりお申し込みください

▼見学申込フォーム▼

中学生、高校生、大学生、
教育・経済関係者の皆様など
お気軽にご参加ください

事前申込制／出入自由

主催　京都府教育委員会
京都市教育委員会



京の高校生探究パートナーシップ事業

京都探究エキスポ２０２６

令和８年１２月１９日（土）国立京都国際会館

答えのない問いに
自分なりの答えを導き出す「探究」。
京都府立・市立高校の垣根を超え、
「探究」の成果を発表・交流し、学びを深めます。

プログラム

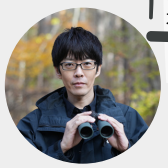
【午前の部】講演会

10:30-10:50　開会式 *MainHall*

10:50-12:00　講演会 *MainHall*

講師：鈴木 俊貴 氏

演題：「僕には鳥の言葉がわかる」



講演会の概要

古代ギリシャ時代から現代まで、言葉をもつのは人間だけだと考えられてきました。
動物の鳴き声やしぐさは、単なる感情の表れにすぎず、具体的な意味を伝えるものではないと捉えられてきたのです。しかし、この考え方は本当に正しいのでしょうか？
僕はこの疑問を胸に、野鳥の一種・シジュウカラを対象に研究を続けてきました。
シジュウカラは都市から山地まで広く見られる身近な小鳥です。
20年以上にわたる観察や実験の結果、シジュウカラが異なる鳴き声を使い分けて、さまざまな意味を伝えていることを発見しました。さらに、かれらはそれらを組み合わせて「文」を作ることまでできるのです。また、こうしたシジュウカラの言葉は、種の壁を越え、他の種類の鳥によっても理解されることも明らかになりました。
本講演では、鳥たちの言葉の世界にたどり着くまでの、僕の研究の歩みについてお話しします。

12:00-12:50　昼休憩
・生徒企画（予定）

【午後の部】発表会

各ブースで高校生等による探究成果のポスター発表や、
英語でのプレゼンテーション等を行います。

13:00-14:05　セッションＡ *EventHall ,NewHall,RoomE*

14:15-15:20　セッションＢ *EventHall ,NewHall,RoomE*

15:40-16:00　閉会式 *EventHall*

皆さんのご来場を お待ちしています！

中学生とその保護者のみなさま

先輩たちの姿から、未来の自分を想像してみませんか。
公立高校には一人ひとりの興味や可能性を広げる、
多様な学びと挑戦の機会があります。
「学びたい」「挑戦したい」がきっと見つかります。

教育・経済関係者のみなさま

発表会において、それぞれのお立場からの質疑や助言、対話などを通して、生徒の学びがより深まるようご協力を賜りたく存じます。また、講演会にもご参加いただけます。公立高校の魅力をぜひ体感してください。

京都探究エキスポとは



〈昨年度エキスポ当日の様子〉



〈生徒実行委員会の様子〉

令和６年度から教育分野での新たな府市連携事業としてスタート。今年度で３回目の開催を迎えます。府立・市立高校生が、日頃の探究学習を通じて取り組んできた研究や活動の成果を発表し、学校の枠を超えて交流する機会となっています。

本エキスポの企画・運営にあたっては、府立・市立高校生７１名で構成する「生徒実行委員会」が主体となって行います。生徒自身の視点やアイディアを生かしながら、エキスポをつくり上げています。

▼ＨＰはこちらから▼

※今年度のテーマ一覧は後日更新する予定です

生徒実行委員長よりメッセージ

京都市立堀川高校２年
吉岡 萩乃（よしおか はぎの）さん

皆さんが今、興味を抱いているものは何ですか？
私はカラスを寵愛しているのですが、彼らを観察していると「今の行動の目的は何だ？」「ゴミってそんなに美味しいのか？」など、とめどなく「問い」が生まれてきます。疑問符で溢れるこの世界で、皆さんならどんな「問い」を立て、「探究」しますか？
一緒に、新たな可能性を探しに行きましょう！

・万が一の事情により、イベントが中止またはプログラム内容が変更となる場合は、京都府・京都市教育委員会のＨＰ等でお知らせします。
・講演会や発表会の様子を撮影します。撮影した写真は、広報物に掲載することがありますので、予めご了承ください。
・ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。会場周辺の駐車スペースには限りがありますので、ご協力をお願いします。

お問い合わせ　▶　京都府教育庁指導部高校教育課（TEL 075-414-5846）　|　京都市教育委員会指導部学校指導課（TEL 075-222-3811）